

2011年8月10日

No.135

# 又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 東 篤

富山市下新町 8-16

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

又市征治副党首は、8月5日、決算委 21 年度決算准総括質疑に登壇し、税金の無駄遣い一掃に向けた政府の取組みを質しました。

## 社民・民主・国新の政策合意である「税金の無駄遣い一掃」の進捗状況は

冒頭、又市副党首は一昨年の三党政策合意における税金の無駄遣い一掃の進捗状況を野田財務大臣に質しました。大臣は重要なテーマであり、事業仕分、行政事業レビュー等の取組みを行ってきた。これからも引き続き行っていききたいと答弁しました。

続いて又市副党首は、05 年の決算委が措置要求決議で是正求めた国家公務員の研修施設の有効活用問題を取上げました。昨年 12 月の総務省調べでは半分近くの施設で問題点が指摘され、活用状況ほとんど改善されていないことが判明し、又市副党首はこれまでの政府の取組みを追及し、今後の施策を質しました。片山総務大臣は、人員が 154 人純減し、それなりの見直しが行われたこと、また各府省は概ね総務省の勧告にそった処置をとっていると答弁しました。又市副党首は、取組みの甘さを指摘し、勧告の出しっぱなしにならないように求めました。

## 独法・公益法人への財政支出の適正化と特別会計改革の促進を求める

続いて又市副党首は、総務省の三代連続ポスト（同一府省の退職者が三代にわたって 1,285 法人から 1,594 の同一ポストに再就職している事例）の調査結果を取り上げ、その是正、政府からの財政支出（平成 21～23 年に独立行政法人へ 3 兆円の支出）の適正化を求め、今後の独立行政法人、公益法人の事務・事業の見直しについての具体的取組について質しました。枝野行政刷新担当大臣は、独立行政法人に関する見直しについては、昨年 12 月の基本方針にそって各府省が行い、途中経過についても報告を求めていくと答弁しました。さらに多額の予算を削減するには制度・組織の見直しが必要だと述べました。公益法人については天下りとセットで金、権限が行くことについては整理ができたことと答弁しました。

最後に又市副党首は、増税路線が既定路線化されるなかで、大震災で遅れていると報道されている外国為替資金特別会計の積立金など特別会計改革の進展状況を質しました。特別会計法を所管する野田財務大臣は、事業仕分を踏まえた特別会計の検討課題を行政刷新会議に報告したことを明らかにするとともに、今後、各府省と協議を進め、可能なものは来年の通常国会に法案提出をすると答弁しました。